



みなみの風

あいさつ・つたえあい・チャレンジが自慢
～優しい言葉があふれる坂下南小学校～

2学期の重点は、「チャレンジ」「つたえあい」です

2学期始業式で、昨年の東京パラリンピックでアスリートから学んだこと（「人間には無限の可能性がある」「一人一人を大切にし、認め合い、良いところを生かす」）をもとにしながら、2学期に特にがんばってほしいこと2つ ①チャレンジする ②つたえあう（協力） について話しました。2学期の教育活動をとおして、へこたれない子、チャレンジする子、協力する子を育て、目指す児童像に迫っていきたいと思います。

ぜひご家庭でも、機会あるごとに2学期の重点を意識させ、励ましていただければと思います。

<2学期のめあて>

できないベンキョウもチャレンジして考えて、いろいろなベンキョウにもチャレンジする。（2年生、SKさん）

ATCを毎日やる。（あいさつとつたえあいとチャレンジをがんばる。）（3年生、AFさん）

1 人間には無限の可能性がある

自分の心と体を育てる子

→ 「できない」とすぐ言わない（へこたれない）
→ やってやれないことはない（チャレンジ）

2 一人一人を大切に、認め合い、良いところを生かす（協力）

つながりながら学ぶ子
楽しい生き方を考える子

→ 性別、年齢、障がい、国籍、ライフスタイル、職歴、価値観などの違いにかかわらず・・・

2学期にがんばってほしいこと

○ 自分に自信を持つ

失敗してもやり直せばいい！

◎ チャレンジする

◇「失敗は成功のもと」
◇人は失敗から学ぶことの方が多い

◎ つたえあう（協力）

南小まつりに向け準備が進んでいます

今年は5年に一度の南小まつりの年です。10月15日（土）の運動会の午後開催します。実行委員会の、総務、事業の各部員の皆様が話し合いを重ね、当日へ向けて着々と準備が進んでいます。創立10周年の記念の年でもあることから、そのお祝いのイベントも計画されています。みんなで知恵を絞り、子ども達が楽しめる催しになるよう準備が進められています。関係者の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

また、創立10周年記念事業として、1学期に撮影した校舎全景の航空写真と、屋上から写した全校児童の集合写真、学級ごとの集合写真を販売します。インターネットで写真を確認し、学校を通しての申し込みとなります。申し込みは、9月20日（火）締め切りです。なお、業者から、校舎全景の航空写真と町中心部を写した航空写真が印刷されたクリアファイルが、全校児童分サービスとして配付される予定です。

秋の字に火がついているのはなぜ？



篆文
(3300年前)



篆文
(2200年前)



楷書
(1800年前)



今年は、まだ暑い日が続いていますが、季節はもう秋です。秋という漢字は「のぎへん」に「火」と書きますが、なぜ秋の漢字に「火」があるのでしょうか。不思議ですね。秋の字はもと「のぎへん」+「虫」+「火」の3つの部分からできていた字でした。2200年前と1800年前の字を見ると分かりやすいですね。この字の左側の部分が「のぎへん」といって稲などの穂が垂れている様子を表しています。丸で囲んだ部分が「火」を表しています。そして、「火」の上に乗っかっている部分が「虫」です。秋という漢字は、この「虫」が抜け落ちて今の形になりました。秋は収穫の秋、稲の穂がたくさん実を付ける時期です。しかし、気をつけなければなりません。収穫前に根こそぎ食べ尽くしてしまう恐ろしい敵がいるのです。それが触覚のある虫「蝗（いなご）」（トノサマバッタの種類）です。日本のような島国では、大発生することはなかったようですが、中国などでは、稲を食い荒らす恐ろしい敵だったのです。そこで、昔の人たちは、この「蝗（いなご）」を捕まえて、火で焼き殺す儀式を行い、虫を怖がらせようとしたのです。また、もしかしたら火をたいいていぶるようになって防いでいたのかもしれませんが。（この他にも、いろいろな説があります。）

これからは、何をするにも過ごしやすい時期です。「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」…。いろいろな秋を楽しんでいきましょう。